いわき民報
發行所 平市田町48 電381 176 1222 いわき民報社
編集兼發行印刷人 田原登

春宵一刻値千金
お散歩や映畫のお歸りにどうぞ!
平・田町電一六 ブラジル

四町議のリコール無効 縣選管委會で決定

十七日の縣選擧管理委員會では小名濱町議四名のリコール署名に關する訴願を採決した結果、法定數に五百三十九票の不足でリコールは無効と決定した

署名總數六千四百三十二のうち小名濱町有權者一万二千六百九十六、法定數四千二百三十七、無効千七百八十五（小名濱選擧管理委員會審査結果は有効四千六百四十二）で成立とみられていたが訴願による縣審査では有効三千二百二十一、無効百十八、判定困難の票は國警縣本部鑑識課で鑑定の結果、有効四百七十一、無効八百四十六となり結局有効三千六百九十二、無効九百六十四で有効數は法定數に五百三十九不足となつたため小野（務）立花、鈴木（正）金澤四町議のリコールは不成立と判定されたもの

なおこの訴願判定に對し異議の申立がなければこの通り決ることになる

名譽毀損で告訴する 訴願に勝つた鈴木町議語る

リコールの對象となり今度の訴願で勝つた鈴木正氏は小名濱町選擧監理委員會並に革新民主同盟を相手とり損害賠償の訴えをすると次の如く語つた

全くデタラメなリコールだつた、吾々はこの無効の署名簿によりまことしやかに宣傳され途には個人の信用まで大いに毀損されたことは遺憾でありまたこの署名簿を正當なものとして扱つた監理委員會と不純なリコールを推進した革民同盟に對し名譽並に信用毀損の損害賠償の訴えを起すことにした、そうすることが後に續く町議のためにもなると思う、何れにしても町はこのリコールで三十三万円も使つている、もうこう云う馬鹿げたことは繰返したくない

法廷で飽迄爭う 小野氏談

右について革新民主同盟の小野幸次郎氏は次の如く語る

まだ何の通知もないので縣の判定が決つたのかどうかも判らない、あす（十九日）にも黨員を出張させ調査する考えだ、若しそれが事實だとすれば吾々は法廷に於てあくまで鬪う決心でいる

舊飯野方部 囑託員委囑

平市では舊飯野方部の事務囑託員を次の如く發令した

△北白土鹽演英△南白土江尻助三△谷川瀬村田百世△上荒川山崎弘中△下荒川阿部續△中山北郷道男△小泉小野菊治△吉野高島照一△上高久小泉得衛

定例市會 廿四日に繰上

平市の四月定例市會は二十五日の豫定であつたが一日繰上げて二十四日午後一時より開くことに變更した

外人登錄違反

十七日湯本町辰ノ口朴辨民（三八）同町上川起小勤（四〇）の兩人は外國人登錄違反で湯本町役場から告發された

醫師會總會 廿三日役員改選

石城醫師會總會は二十三日午後一時から平市勞働會館に開き會長、副會長の役員改選などを行う

湯本消防團 春季檢閲

湯本町では十八日午前八時より湯本小學校校庭に於て町長松本久吉氏の消防團春季檢閲を行つた

品質總體的に向上 石城木炭品評會、入賞者決る

石城地方事務所並に關係諸團体共催の石城木炭品評會は十六、七の兩日平地區署武德殿に開き出品九百二十一點の多きにのぼり盛況を極めたが統制撤廃後に於ける初のところみだけに出品物の品質も全体的に向上して居り菅野縣技師以下審査員を喜ばせた、入賞者は左記の如く優等三名、一等四名、二等十四名、三等四十名、四等六十名、努力賞三十八名の計百五十九名で賞状及賞品授與式は十七日午前十一時から地方事務所會議室で行つた

▽優等賞（表彰狀及柱時計）永戸星野才記、田人芳賀武、田人小澤敦

▽一等賞（表彰狀及柱時計）川部野崎一、三阪佐野溫赤井國井玉子、永戸阿部英夫

▽二等賞（表彰狀及置時計）三阪佐藤直春、全吉田粂助、全黒田定雄、澤渡田子悦郎、入遠野木村カ、三阪藥谷康義、田人蛭田光二、全佐川久、川前矢内武男、三阪佐野正行、田人小澤利秋、永戸藥谷久光、田人芳賀貞吉、川前根本義孝、三等以下略

なお三等までの入賞品は來月五日から三日間若松市で開催の縣下木炭品評會に出品する

常磐長蛇を逸す ノンプロ野球大昭和と接戰演じ

第一回社會人野球選抜招待リーグ最終日は十七日萬だの櫻咲き匂う花の平市營球場に開催、絶好の野球日和に万余の觀衆は内外野をうずめネット裏から常磐炭鑛ブラスバンドが得意の炭鑛節で聲援、野球熱を煽つて十一時五十六分第三位決定戰全日東對明電舍の熱戰の火蓋が切つて落された

全日東17－12明電舍

バッテリー（全日東）大西、吉川、秋枝－辻（明電舍）大島、大星－早川 本壘打 喜瀬、長野（全日東）永松（明電舍）

大昭和7－6常磐

常磐	11020010100	6
大昭和	00000240001	7

バッテリー（常磐）大澤－衞藤、（大昭和）石坂、鈴木－上仲 石坂、本壘打 藏本（常磐）久保木、鈴木（大昭和）決勝戰は一回表不調の石坂から四球を奪つて出た常磐石川二壘後森戸左前二壘打で先取得點次いで二回左前安打で出た大澤が石川の中前安打で更に一點と前半早くも4對0とリードを示したが後半戰に入つてようやく大澤の球になれた大昭和の打棒は底力を發揮六回裏二點七回裏大澤の不調に乘じて一擧四點と形勢を逆轉させ、これを追う必死の常磐は九回に一點を返し同點一のシーソゲームを展開そのまま延長戰に持ち込んだが十一回大昭和の八番打者鈴木投手の放つた右翼觀覽席に入る殊勳のサヨナラホーマーに優勝戰のピリオドを打ち遂に常磐は追撃もむなしく惜敗した

第一位大昭和、第二位常磐 第三位全日東、第四位明電舍

これは珍 三百本の德利四百の杯 あつと云う間に消え失せる

三百本の德利と四百個の杯がアツと言う間に消え失せた―十七日石城木炭品評會の賞状授與式が行われた地方事務所會議室へ押しかけた炭焼きの親父さん達は七百人もあり會議室はもとより表にぞろぞろ三百人も來るだろうかと用意された折詰や記念品は押し掛けた半數の人達で種切れとなつたが酒が出るころには罐に入れておいた四百個の杯が一つ殘らずどろん、仕方なく德利の盛渡すとそのまゝふところの中へ雲がくれとあつて係員の氣付いた時にはすでに遲くそれでもやつとさがし出したのは三十六本の德利と三十四個の杯、そこで責任のなすり合いとは相成つたが、接待係も余りの雜とうに動くことが出來なかつたとのこと、ちなみにこれら盗まれた品物は材務課が町村長會から借りたものだとは情ない話

火事二件 馬二頭燒死

▽十八日午前一時ころ好間村北好間字椎木平一寶炭礦筒井正勝（二五）さん方杉皮屋根より發火同棟の坑夫阿部正（三五）さん方をも全燒、一棟二十五坪を燒き四十分ころ鎭火した損害は二万円相當で原因は調査中

▽十五日午後三時ころ川前村下桶賣字篷田七四農業會田光寶（四三）さん方から發火、非住家一棟、住家一棟六十坪を全燒、親子馬二頭が燒死した、損害二十万円原因は子供の弄火

磐崎に破藏 被害七萬圓

磐崎村大字藤原字川原前四四農業大井川勇司（六〇）さん方では十四日夜から十五日朝までの間に土藏の施錠を破壞侵入した賊に二階の簞笥六棹から現金一万円、一万二千円記入の預金通帳、國民服、女羽織、女袷、男背廣等一一九點七万二千円相當を盗まれ平地區署に屆出た、賊は三、四名と推定され足跡は下駄、地下足袋である

酒二升盗まる

平市四軒町水野酒販賣店では十七日夜から翌日朝方にかけ店舗内から特級酒二升を盗まれた

天氣予報 十八日

【今晩】北の風雨勝ちの天氣【明日】北よりの風後グズついた天氣、おそくなつて北西の風やや强く天氣よくなる、海上は風波が高くなるから注意を要す

わたしのおヒナさまにも
平市一丁目 味の店 豐松の
酒まんじゅうを!

樂器とレコード
あらゆる和洋樂器
豊富な洋樂名曲レコード
一般樂譜・音樂良書
壽百貨店 樂器部

開店 御披露
近代化した… 憩いの家
喫茶 割烹 さゞ波
平市二丁目（平館前）
電話九八四番
喫茶部 4月16日 割烹部 4月18日 開店

各社が贈る 豪華歌の祭典
シベリヤエレヂー 伊藤久男
愛のスキング 池眞理子
母戀星 菅原都々子
君忘れじのブルース 淡谷のり子
司會 宮尾たかし
さるえ萬作
三味線 杵屋定之亟
赤城かりがね 東海林太郎
異國の丘 竹山逸郎
港が見える丘 平野愛子
小判鮫 三門順子
コロムビア輕音樂團
樂園スターライト
入場料 200圓
前賣券 150圓
5月6日 ヒル12時 ヨル6時
於 平市公會堂
ソ連地區歸還者連盟主催

アイスキャンデー原料問屋
香料色素、氷水用甘味料、キャンデー用箸、經木クリーム用箱
各種シロップ、ソーダ水用機具、セトビキタン ク、セトビキバト
◆配達迅速◆新規開業の方には特に技術員を出張させて御説明致します
優良品質 本位の店 東京屋 上田德久商店
平驛前大通り いわき民報社隣電五六一番

電力割當量のお知らせ

今般電氣需給調整規則並に關連告示の改正に依り大口電力、小口電力、業務用電力、大口電灯の標準電力量の割當方式は次の通り決定されましたから御知らせ致します

此の割當量は四月檢針日以降の御使用分より適用されます

一、産業大口電力（五〇〇KW以上の大口電力大口扱特定工場）

從來通り通産局で個別割當を致します

一、一般電力（五〇〇KW未滿大口電力、小口電力、業務用電力、大口電灯）

割當量＝前年同期月平均使用實績×割當率×要度係數×調整係數

【註】（1）前年同期の月平均使用實績は四半期單位として割當超過電力、特配電力量、余剰特配電力量は實績より除かれます

（2）割當率（第一、四半期）八八%

（3）要度係數 一〇〇%

但し左の業種で通産局長の指定されたものは左に依る

（イ）綿紡、そ毛紡、紡毛紡、絹織、そ毛織、紡毛織染色整理 一二〇%

（ロ）製粉、精米、乾麺、乾パン、製パン（政府、食糧配給公團の所有するものを加工する工場に限る） 一二〇%

（ハ）精麥（政府、食糧配給公團の所有するものを加工する工場に限る） 一六〇%

（4）調整係數 一〇〇%

追つて割當量は個別にお知らせ致しますが御不明の點は當社營業所又は電業所へお問合せ下さい

昭和二十五年四月十七日

東北配電株式會社平營業所

御需用者各位

開店披露 14＝20日
福引付 大賣出し
【營業品目】
化粧品部 袋物部 洋品部 御茶部 菓子部 食料品部 食肉部
靴部 履物部 洋服既製品部 呉服生地部 古着部 電機ラジオ部 樂器部 理科敎材部
壽百貨店 平驛前

◇開店披露◇
最新式クラッカーセンベイ製造機設置
滋養豐富 風味絶讚
とてもおいしい おせんべい
委託加工 配給小麥粉百匁に燒上り七十匁渡し加工賃三十円
ゼヒ御試し下さい
ヒガシヤ
平市六丁目99

水產版

平市丸公磐城海產物市場では平製氷會社と提携、陣容一新した理事長は鈴木宇之吉氏

宮城縣と協定成立
これで四縣下自由入會實現

本縣と宮城縣との底曳入會協定について十二日大和田副知事らが宮城縣側と接衝した結果この協定が成立、十五日には縣水產事務所越坂技官が宮城縣側と事務的接衝を行つたのでここに兩縣操業區域の解放と根據地の自由選定が實現することになつた、この協定により今まで宮城縣沖に行けなかつた本縣の漁船は百九十三隻中四十五隻で更に最近三縣協定によつて茨城縣等から許可をとつたもの十五隻を加えて六十隻が宮城縣へ入會出來るわけで一方宮城縣側は二百三十隻中本縣沖に來られなかつた三十隻の底曳船が自由に來られることになり結局兩縣船三百五十隻が交流出來ることになるわけ、これで本縣の底曳船は昨年結んだ三縣協定を加えて千葉、茨城、福島宮城の四縣沖合で自由に操業出來ることになつたわけで以東底曳總合的基本對策要綱に從つて着々大海區制が實現されつつあり今度は岩手青森兩縣とも交渉を進める準備中である

旋網
廿日に船主會
北海道入會は十四統か　情勢の變化で苦慮

縣旋網漁協組では北海道の旋網入會の許可見透しが一段落ついた形なので船團としての基本方針を決めた上で現地へ入會した方がよいとの立場から十二日午後一時より同協組に小名濱、四倉、江名、中村の各關係者約三十五名が集り協議したが今度のニシン漁などの場合から見て余り情況が良いとは云えず更に共同經營の相手方に當る現地側から二百万円の乘出資金の援助を仰ぐべく交渉中だつたがこれも見透しがつかず加えて北海道入會を計畫した昨年夏頃と現在は相當情勢が變化しており假に期待した通りの水揚を得たとしても價格が大巾に下落することは必至でありこれを量に於てカバーするとしても實際問題として相當の困難があるとの意見も多く結局何らの結論もえずして散會、同協組の幹部が渡道して現地の情況を視察する豫定もあるのでこれが歸縣を待つて二十日ごろ再會、對策を練る事になつた

このサバ旋網入會船名についてはまだ正式な通知はないが同組合の話では所屬船十九統と江名から底曳の二統、更にイワシ、ニシン等の許可で四統があり結局このうち出漁するのは同協組所屬船十一統（小名濱八、四倉一、中村二）イワシ、ニシン許可船二統、江名の底曳一統計十四統になるものと見てる

底曳からは二隻（江名）

今度のサバ旋網北海道入會の許可船中江名町の次の二隻（底曳船）が含まれていた △戶田滿次郎氏所有第五廣運丸（四十三トン）△村山孝平氏所有第五榮洋丸（三十五トン）

鰹漁殆んと断念
採算割を恐れる小名濱の大型船　漁況如何では僅か三隻

カツオのシーズンを間近かに控えて小名濱港の鮪鰹船十一隻中今年のカツオに出漁することになつたものは僅か三隻と云う淋しさで關係者を驚かしている－小名濱漁協組の話によると目下カツオに出漁確實なもの三隻、日和見中のもの二隻で僅か五隻、延縄マグロ漁に從事するもの四隻で他の二隻は旋網の北海道入會に併行して現地からサバの運搬に從事しようとするものでカツオ漁況如何ではカツオ漁に日和見的な他の各船もサバ運搬船に化そうとしている、各遠洋漁船がカツオ漁に積極的でない理由は折角出漁しても昨年のように餌付きが惡くて採算割するようなことがあつては不況時代に再起が困難になるからだとしており何れも漁況次第で出漁の可否を決めようと云うにあるらしい

水試無線局移轉促進
十七日業者會合

縣水試無線運營懇談會は十七日午後一時半より水野政次郎三代義勝、比佐政種氏ら業者代表十名が小名濱町の水產試驗場に參集して開いた、先ず無線局舍の移轉に伴う敷地問題は富ガ浦公園と水試向側に當る丸八鐵工所裏山の二候補地をあげ協議したが公園は地形的に遠すぎること、丸八鐵工所裏山は敷地買收費が五十万円位余計にかかることなど豫想されるが結局業者側は丸八鐵工所裏を希望することにして今後の接衝を水試側に一任、また同局舍豫算額二百四万八千円（うち地元負擔八十万）について地元負擔額の達成を一刻も早くすべきことを申合せた

輸出カキに重點
水試分場の新事業

縣水產試驗場松川浦分場では二十五年度事業として十六万円を投じカキ採苗及び育成試驗、のり增殖試驗、あさりはまぐり增產試驗、ほっき貝生態調査を行うことに決定した

△カキ採苗及び育成試驗は五月から八月までにいかだ式と簡易垂下式で行う、これは戰後本縣で始めての試みでいかだはタテ六米とヨコ十米、垂下式はタテ三米とヨコ六米のものを使用、輸出品を作つて行く方針△のりの增殖は天のりの光たくに力を入れ併せて靑のりの附着を防除する△ほっき貝は年々減つて來るのでこれが生態調査を行い是が原因を調査し對策を樹立する

船舶の火災に消防協定
近く小名濱で

小名濱海上保安署では小名濱町消防團と船舶の火災消火について近く協定を結ぶことになつた、これによると岸壁に繫留中の船舶は町消防機關が當り航行中の船舶は保安署が擔當、他はこれに協力することを決め海上火災の防火陣を强化確立しようとするもの

ハーマーターンーシーン

遲れた丸高大敷 小名濱町の丸高大敷網は十日も前から投網準備を完了していたのに海上が時化たためまだ網を張れないでいる、昨年は二十四日に投網したのだからまだ遲くはないが氣の早いハマッ子は海を眺めて氣を揉み通し

豫防器具無代進呈 漁師さんから性病をなくしましようと東北海運局小名濱支局では今度百の說教より一の實行が第一だとの見地から豫防サックや豫防藥を無料で配付する、一人當り幾個與れるかは今計算中、お樂しみ下さい

サバ群ヤアーイ サバ群來る－の朗報に勇んだ小名濱港の揚繰船はその後も待期しているが何せ海上が時化續きで出漁出來ず『サバ群ヤアーイ』と首を長くして海の靜まるのを待つている、海なぎて果してサバ群いるかどうか？お樂しみ

共盛丸工事遲れる 鶴見の造船所で防熱裝置の工事中だつた縣指導船共盛丸（一二八トン）は月末で完了する筈だつたが追加工事が出て來月五日までかかる、十五日の小名濱祭禮迄初鰹を揚げるわけだつたがこの分ではどうか判らない

新年度各港修築計畫

小名濱、江名、四倉の各港二十五年度修築工事はこの程豫算も決りいよく本格的に事業が開始される事になつた

小名濱　舊沖防波堤の嵩上工事

二千四百万円を以つて舊沖防波堤延長三百米の嵩上工事、三千トン岸壁から突出している沖防波堤（沈船した場所）を二十米延長、魚市場前の船溜の水深を增すため浚渫する、このほか災害復舊用として三百八十五万円の工費で外防波堤に延長一百米に亘つて捨石工事を行いまた三千トン岸壁の護岸工事を六十米行う、但し魚市場前の突堤などは豫算の關係から計畫倒れとなつたがこれらは次年度分から着々整備される事になつた、施行者は運輸省小名濱港－事務所

江名　岩盤の發堀

江名と中の作業港の二十五年度修築事業豫算は千五百四十五万円、先ず江名港は市場わきの岩盤二千立方米を除去し船留入口の防波堤五十米を嵩上げする一方中の作港も市場前の岩盤二千立方米を除き東防波堤（折戶前）を百五十九米に亘つて嵩上げする、また百二十万円を投じ本縣で始めての底開式運搬船を建造しドロを棄てるために能率を高めようと計畫している、施工者は江名修築事務所

四倉　港内の浚渫

豫算は八百万円、前回の防波堤五十米に亘つて捨石工事を行い更に干潮面以下二米乃至二米半の浚渫工事を行うだけ、施工者は平土木監督所四倉修築事務所

轉換漁業用に千八百玉
綿糸割當決る

農林省福島資材調整事務所主催の二十五年度第一四半期漁業資材割當常議會は十一日開き次の如く綿糸の割當を行つた △定置一、〇八〇玉△旋網三、六〇〇玉△底曳一、〇〇〇玉△一般沿岸漁業用一、二五〇玉△轉換漁業用一、八八〇玉△旋網と定置（特配）三、〇〇〇玉

今週の潮

	滿潮		干潮	
十八日	四、〇〇分	一七、三五分	一一、〇五分	二三、〇〇分
十九日	四、二〇分	一八、〇〇分	一一、三五分	二三、二〇分
二十日	四、四〇分	一八、四五分	一二、〇〇分	二三、四五分
廿一日	五、〇〇分	一九、四〇分	一二、三五分	
廿二日	五、三五分	二〇、四〇分	〇、一五分	一三、〇五分
廿三日	五、四五分	二一、一五分	〇、三五分	一三、四五分
廿四日	六、一五分		一四、三五分	

水試の使命と在り方について
水試場長代理　菅野健一

再度水產試驗場に職を奉ずるに當つて本縣唯一の貴重な試驗機關である本場の使命とありかたに付いて今一應の檢討を加え關係各位の忌憚ない御批判を頂くのは決して無益ではないと考え私見を述べてみる次第です。

本場が創設された明治末年から今次大戰前迄は日本の國力の發展に伴つて吾が水產界は北は北極洋から南は南氷洋東は遠くメキシコ灣に至る廣大なる海面を漁場として縱横に馳せ廻り更に西は印度洋にまで進出せんとして文字通り世界の七洋を股に掛けて濶歩すると云つた一大飛躍時代を現出したのであつた。從つて水產の試驗機關も、この時代の趨勢に、マッチして主として新漁場の探索と漁獲能率の向上と云う方面に力が注がれて居つた嫌がある。然し終戰後は全くこの樣相が一變して了まつた、即ち戰前の何分の一かに縮少された狹少な漁區内に於てより增加せる人口を養わなければならないと云う二重の苦しみに追い込まれ、食糧難緩和と云う役目も相當の壓力を以つて水產業に迫りその結果資源と云うものを無視した增產が續けられた、之は勿論社會情勢の、しからしめた所ではあるが、こうした狀態が續けられる結果は遠からず水產資源の枯渇を來しやがて漁業の自滅がやつて來るだろう事は言を俟たない處である。一方かつては本縣漁獲量の約五〇%を占め漁業の大宗と考えられて居つたマイワシの漁獲は夢の樣に消え去つてその姿さえ見られない悲慘な狀態になつて了つた、これは一体何に原因するのか？、又再び昔の樣な豐漁時代がやつて來るのかどうか？と云う樣な最も大事な根本的な問題に付いては誠に恥かしい次第であるが、現在の研究段階では明確な解決を與え得ないのが實情である。漁業の理想的な有り方は元金（一定量の資源）には手を付けないで年々增加する利子のみを漁獲してゆくことである、然し現狀に於ては元金が何らなのか利子は幾らなのか皆目見當も付かないのである。只常識的に考えて見て底曳漁業にしても秋刀魚漁業にしても元金に迄食い込んで居る事は容易に認め得る處である、そこで我々の使命として何うしてもこの資源の關係かい游系統の問題等根本的な問題を究明して永久に涸きることのない合理的な水產業の發展に迄振つて行かなくてはならない。勿論こうした調査研究は一府縣の試驗機關丈けでは到底なし得るものでなく相當大きな組織と長い期間を必要とするものである、農林省の各海區研究所を母体として吾々もその調査の一端を荷つて研究の完成に努力する責務を有するものと考える。然しながら地方水產試驗場には前述の如き基本的な調査研究以外にもう一面之にも增して重大な使命を持つものと確信する。其れは地元業界の現狀を絶えず把握して其の苦境を如何にして打開するか、業界の中に飛び込んで共に苦しみ共に考えてゆくことが最も大切な事と信ずる、從來とかく試驗場が實際面と離れて象牙の塔にこもり勝ちで有つたが、之は相方にとつて本當に不幸な事である。私は大いに試驗場を開放し漁民大衆と、しつかり結び付いて漁業者の試驗場、加工業者の試驗場に是非致し度いと考えている。今後そうした目標の下に一つ一つ具体的な施設なり事業なりを實施して行き度いと思つている。從來より一層の御協力と御支援を心から御願いする次第です。

御挨拶

今般水產物は全面的に統制撤廢となり待望の自由競爭時代になりました、就ては當地第一の完全なる冷凍冷藏設備を持つ平製氷株式會社と緊密なる提携の下に當市場の陣容を一新し新發足致しました

當市場設立以來の傳統たる親切叮寧信用第一を旨とし皆樣の御期待に添う樣努力致す所存でありますから何卒倍舊の御指導御引立を賜り度く紙上を以て御挨拶申上げます

昭和二十五年四月

平市大工町二三

㊫磐城海產物市場

電話四〇七、四四八番　夜間五二八番（卜印）

木の芽どきの皮膚病（くさ・吹出物）は油斷出來ません

根本治療は新しい藥と一番良い藥をお敎えします

ダルマ藥局　小名濱町　電222

內科　小兒科　平市仲田町六九

三井醫院

三井五郎　電六一五

19＝23日

拳銃往來

ディック・ポウエル　ジェーン・グリーア主演

スリルと興奮の大西部活劇待望の登場

聚樂館